

4月定例記者会見会議録

2020（令和2）年4月1日（水）午後2時～
市役所本庁4階 406会議室

1. 市長からの発表

今日から、新年度のはじまりです。

午前中に、新規採用職員と部長・次長への辞令交付を行いました。新規採用職員には54名のフレッシュなメンバーが今日から加わり、これから研修などを受けて、それぞれの配属先で業務にあたります。

新規採用職員の方たちには、直面する人口減少や少子高齢化社会の中で、持続可能な伊賀市をつくるための取組に注力する必要があることから、それぞれが、その意欲や能力を発揮していただき、これからの活躍を期待しています。

(1) 伊賀上野城下町ホテル事業 栄楽館施設の改修工事の完成と開業時期について

令和元年度から(株)NOTE伊賀上野と連携して取り組んでいる伊賀上野城下町ホテル事業について、その拠点施設となる栄楽館の改修工事が3月末で完成しました。

また、(株)NOTE伊賀上野が行う民間物件2棟の改修も、今月から工事に着手します。これらの第1期事業のうち栄楽館と民間物件1棟は、7月の夏休み需要に合わせて開業を目指します。

開業にあたっては、連携協定先のJR西日本と取組を進めており、多くの方々に知っていただくため、お配りしているパンフレットやポスター作成の他、開業に向けて集客キャンペーンを実施し、伊賀の魅力や歴史、文化など城下町ホテルを核とした宿泊先として選ばれるよう積極的に情報発信を行っていきます。

城下町ホテル事業の全体計画としては、今年度は第1期事業として3棟を開業させ、ホテルの稼働率などを考慮しながら、来年度以降も伊賀市と(株)NOTEが連携して継続的に開発を進めていく予定です。伊賀上野城下町ホテルの開業を契機として、中心市街地の賑わいを取り戻すための取組を加速させていきたいと考えています。

(2) 「伊賀市 ミュージアム青山讚^{うたのいえ}頌舎」がオープンします

市民が身近に優れた美術作品を鑑賞する場を提供するため、また伊賀市の文化振興に資するものとして、「伊賀市 ミュージアム青山讚^{うたのいえ}頌舎」が4月22日（水）に開館します。

この施設は、2018年（平成30年）1月に、水墨画家の穂月明さんのご遺族から寄贈を受けたもので、この度、市で初めての美術展示専用施設として開館することになりました。

記念すべき最初の企画展は、一般財団法人東洋文化資料館の（理事長）穂月大介さんに企画をお願いし、穂月明さんの作品の中から、特に優れたものを厳選していただきました。

なお、開館に先駆けて、報道各社の皆さんには、4月10日（金）に施設と展示を

ご覧いただけるよう内覧会を開催します。

※開館は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期となりました。

(3)「子育て支援情報につながるQRコード」ができました

第2期子ども・子育て支援事業計画を策定するために行ったアンケート調査で、市が実施している子育て支援事業の内容や存在を知らないといった声が多く寄せられました。こうしたことから、ホームページで子育て支援情報を提供している「伊賀流未来応援の術」のトップページへ簡単にアクセスできるように、このページのURLのQRコードをつくり必要な方に必要な情報をお届けできるようにしました。

これにより、開庁時間内に、来庁や電話での問い合わせが難しい方も、QRコードを読み込むことで、簡単に、問い合わせできるようになります。お問い合わせいただいたご相談には、担当部署から回答させていただきます。2つのQRコードについては、広報や子育て世帯に向けた文書等に記載し、広く情報提供を行います。QRコードの活用で、多くの子育て情報をお届けしたいと考えています。

(4)「2020年度第25期 おおやまだ人権大学講座 in ライトピア」受講生を募集します

伊賀市では、あらゆる差別の撤廃に向けてさまざまな取組を行っています。ライトピアおおやまだでは、特に部落問題を系統立てて学ぶ連続講座として、人権大学講座を開講してきました。

昨年度の第24期まで延べ2,000名以上の方が受講し、現在、人権啓発活動の一翼を担い活躍していただいています。

今年度も大山田地域の枠を超えて、より広く、より多くの人に人権について学ぶことができるように、連続講座となっていますが、希望の講座を選択して受講することもできます。

また、講座の内容は、部落問題に限らず、障がい者差別や、外国人差別などあらゆる人権課題を学んでもらえるよう内容を精査していく予定です。

人権問題に対する正しい理解と認識を深めることで、地域で人権文化を広め、身近なところから差別撤廃に向けた啓発活動が推進できるよう、実践力の養成や自己啓発を推進していきたいと考えています。

○「新型コロナウイルス感染症について」市長コメント

連日、マスコミ等で新型コロナウイルス感染症の報道がありますが、東京や大阪といった都市部を中心に、全国的に感染拡大が続いており、新型コロナウイルス感染症が蔓延する恐れが高いことを受けて、3月26日（木）に新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく政府対策本部が設置され、国内の感染拡大の状況について「まだギリギリ持ちこたえている。少しでも気を緩めれば、いつ拡大してもおかしくない。」と強調し、感染爆発の重大局面であるとしています。

また、三重県内においても3月30日（月）に10例目、11例目の感染者が確認されています。

市では、こうした状況を踏まえて、不特定の人を対象とする市主催のイベントの開

催については、中止・延期期間を4月19日（日）まで延長することとしました。今後も感染状況に応じて適宜判断しますので、市民の皆さんの理解、協力をお願いします。

また、新しい年度のスタートを迎え、卒業や入学、入社、転勤など人の動きが活発になる時期を迎えることから、大学生をはじめとする若い人を含め市民の皆さんには、引続き、不要不急の外出をできるだけ避け、一人ひとりが自分自身を守るため、大切な人を守るため、感染を拡大させないために徹底した手洗いや咳エチケットを行い、（1）換気が悪い密閉空間、（2）人が集まる密集場所、（3）間近で会話や発声等をする密接場面という3つの条件が重なる場（3密）を避けるようお願いいたします。

また、高齢者や基礎疾患がある人については、こうした感染予防を特に行うようお願いしたいと思います。

なお、伊賀保健所管内でPCR検査を受けていただいた人は、結果が出るまでは、しっかりと自宅で待機していただくようお願いいたします。

今後も市民の皆さんにホームページや文字放送を通じて、正確な情報を発信していきたいと思います。うわさやデマに惑わされず、偏見や差別につながる行為はしないよう、誰もが感染者、濃厚接触者になりうる状況であることを再認識して、適切な行動をとるよう重ねてお願いします。

最終的に自分の身は自分で守るということで、そうしたことを実践していくことが安全につながると思います。

次に、毎年恒例の忍者フェスタについて、今年は5月2日（土）から6日（水）に開催を予定していましたが、一昨日開催の「伊賀上野N I N J Aフェスタ 2020 第2回実行委員会・第2回実行部会」で、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期することが決定されました。延期後の日程は、9月のシルバーウィークにあたる9月19日（土）から22日（火）までを第1候補として検討することになりました。詳細については、決まり次第報告させていただきます。

主な質疑応答の概要

【伊賀上野城下町ホテル事業 栄楽館施設の改修工事の完成と開業時期について】

記者：城下町ホテル事業の開業時期は、7月の開業を目指すことになっていますが、元々の開業予定は、ゴールデンウィーク頃でしたか。また、栄楽館は既に完成しており、宿泊棟やレストラン、フロントの機能はありますが、ここ1館だけではオープンしないのはどのような理由ですか。

空き家対策室：今回、栄楽館を含め合計3棟・10室として当初、ゴールデンウィークの開業を予定しておりました。栄楽館には、フロントとレストラン、客室3室が備わっていますが、ホテル運営会社とは、10室揃ってから開業することが条件となっておりました。栄楽館3室でオープンすることも検討したところ、最低2棟6室でないとオープンができないということから、2棟の完成を待ってからとなります。

記者：採算上の問題という認識でよろしいですか。

空き家対策室：はい。ホテルを営業していく中で、ある程度室数がないと旅行商品として販売ができないということからです。

記者：1泊おいくらですか。

空き家対策室：1人当たりではなく、1室単位の金額で45,000～65,000円（朝食付）です。

記者：1室何人まで泊まれますか。

空き家対策室：3人までになります。

記者：2ヶ月ぐらいオープンが延びると、雇用される方はどうなりますか。

空き家対策室：現在、7月オープンに向けて5月頃からホテル運営会社の社員が現地に派遣されます。最初は、バリューマネジメント（株）直営で運営を始め、段階的に地元で採用を増やし（20名程度）、切り替えて行くことになっています。

記者：レストランは地元、もしくは外部から来るのですか。

空き家対策室：ホテル運営会社のバリューマネジメント（株）が、レストランや宿泊施設のサービスも全て行います。食事の内容や食材については、これからシェフが5月ぐらいに決まりますので、地元の地産地消というのを基本に産業振興部と協議をして、どういった地元の食材をどのように使っていくかということを決めていきます。

記者：新型コロナウイルス感染症の状況によって、更に延期となる可能性はありますか。

空き家対策室：現状としては7月の開業で契約をしていますので、変更しないと聞いております。ただし、状況によってさらに悪化するようなことがあれば、再度協議をさせてほしいということは聞いています。

※7月オープンは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期となりました。

【「新型コロナウイルス感染症について」市長コメントにつて】

記者：当初予算編成時には、新型コロナウイルス感染症の状況が想定していなかったと思いますが、例えば、インバウンドの誘客や効果が見込めない予算を付け替えるといった可能性や動きというのは、これからどのように展開されますか。

市長：付け替えという言葉というよりも、補正予算で必要なものを挙げていき、考えて行くことが必要だということです。上野商工会議所からも、資金繰り支援の拡充や地方税における納税猶予などの要望があり、状況に応じてやっていこうということで話をしました。

記者：誘客の観光関係の予算も今のところはこのままですか。

市長：要は、いつまでどのような状況が続くのか、改善されるのか分からないため、予算を今削減するわけにはいきません。

副市長：国が新型コロナウイルス感染症への対策予算と補正予算を行うため、市ではその状況を確認しながら補正予算を編成します。

2. 4月の主な行事予定

（1）伊賀市本庁舎市民ミニギャラリー（4月展示）

日時 4月1日（水）正午～4月30日（木）正午
午前8時30分～午後5時15分（市役所の開庁時間に準ずる。）

場所 伊賀市本庁舎4階 市民ミニギャラリー

内 容 s i o^{し お} 絵画作品 7点

担 当 企画振興部 文化交流課（電話 0595-22-9621）

(2) 2020年4月 寺田市民館「じんけん」パネル展の開催

日 時 4月1日（水）～4月28日（火） 午前9時～午後5時

※平日のみ

※14日（火）・21日（火）は午後7時30分まで延長

場 所 寺田教育集会所 第1学習室（伊賀市寺田225番地）

内 容 「知っていますか 子どもの権利条約」

担 当 人権生活環境部 同和課 寺田市民館（電話 0595-23-8728）

(3) 子育て相談広場「にんにんパーク」事業の開催

日 時 4月12日（日）・5月10日（日）午前10時～午前11時30分

場 所 上野南公園「にんにんパーク」内（伊賀市ゆめが丘七丁目13番地）

内 容 4月12日（日）公園の春を探そうの巻

5月10日（日）忍者になりきりの術

担 当 健康福祉部 こども未来課（電話 0595-22-9665）

※4月・5月の開催は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

3. その他

主な質疑応答の概要

【伊賀市議会定例会（3月）請願（Jリーグ基準のスタジアム整備を求めることについて）】

記 者：女子サッカーのプロリーグがスタートした時点から5年以内にスタジアムを整備すれば、プロリーグの参加が認められるということですが、今から勘定すると6年以内という状態です。市としてどうされますか。

市 長：全てを市のお金でやるということはないと思います。民間の力を結集することがチームのバックアップには良いのではないかと思います。今後の課題です。